

東・北はりま消費者注意報 第28号

カセットこんろ・カセットボンベの使用期限

相談例

10年前から、防災用品としてカセットこんろとカセットボンベを保管していますが、古いものでも安全に使うことができますか。使用期限はありますか。



- ◎ カセットこんろは製造から10年を目安に使用をやめましょう。
カセットボンベは製造から7年を目安に使い切りましょう。
(製造時期の表示箇所は本紙裏面に掲載)



アドバイス

- ◎ カセットボンベは、必ずガスを使い切ってから^(※)、お住まいの自治体のゴミの回収ルールに従って廃棄してください。
- ◎ カセットボンベの中身が残っている場合は、カセットボンベの発売元・製造元、または一般社団法人 日本ガス石油機器工業会 カセットボンベお客様センターにご相談ください。

(一社)日本ガス石油機器工業会 カセットボンベお客様センター

TEL : 0120-14-9996

【平日10時～16時(12時～13時除く)】

※工業会では、廃棄時の「ガス抜き」のやり方を掲載しています。



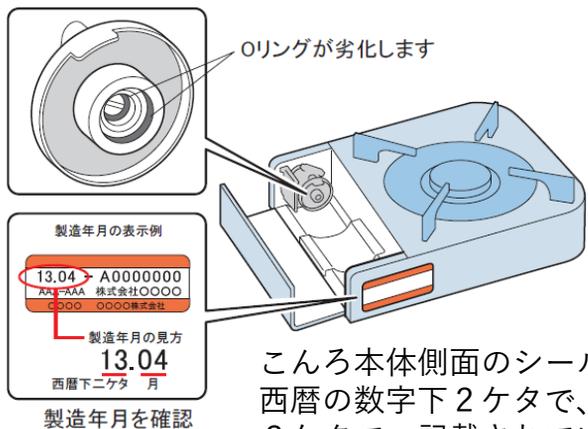
あかし消費生活センター	078-912-0999	加西市消費生活センター	0790-42-8739
加古川市消費生活センター	079-427-9179	加東市消費生活センター	0795-43-0502
西脇市消費生活センター	0795-22-3111	多可町消費生活センター	0795-32-3322
三木市消費生活センター	0794-82-2000	稲美町消費生活センター	079-492-9151
高砂市消費生活センター	079-443-9078	播磨町消費生活センター	079-435-1999
小野市消費生活相談センター	0794-63-1000		

消費者ホットライン番号188(いやや泣き寝入りと覚えてね)
お近くの相談窓口につながります



うすれない記憶はない。
つなぐべき決意がある。

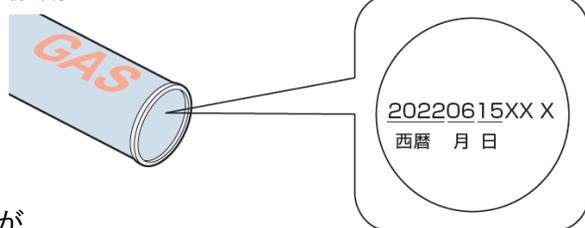
カセットこんろとカセットボンベにある、ガスの漏れを防ぐゴム製の部品は経年劣化します。（使っていないなくても劣化は進みます。）



製造時期の表示箇所のイラストは、(一社)日本ガス石油機器工業会 冊子「ガス燃焼機器に関するQ&A」から引用

2013年より全メーカー統一表示になりました。

製造年月日の表示の例



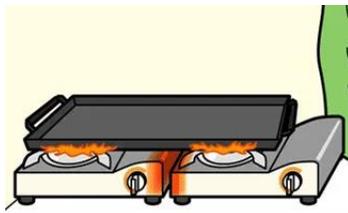
こんろ本体側面のシールに、製造年が西暦の数字下2ケタで、製造月が数字2ケタで、記載されています。
例) 13.04…(固体番号)…と記載
→ 2013年4月製造品

ボンベ缶の底面に、製造年月日が8ケタの数字で印字されています。
例) 20131001と印字
→ 2013年10月1日製造品

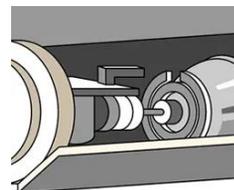
カセットこんろ・カセットボンベの安全な使い方



大きな調理器具を使用しない。
→ **ボンベが爆発するおそれ**



2台以上並べて使用しない。
→ **ボンベが爆発するおそれ**



カセットボンベは表示どおり正しくセットする。
→ **誤った装着はガス漏れや火災のおそれ**

安全な使い方のイラストは(一社)日本ガス石油機器工業会HPから引用

家庭内備蓄の基本は「ローリングストック」

「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きし、賞味期限を考えて古いものから消費、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

カセットボンベの備蓄も、食品と同様「ローリングストック」で備えましょう。



農林水産省「災害時に備えた食品ストックガイド」より



災害はいつ何時発生するかわかりません。万が一に備え、**最低でも3日分、できれば1週間×人数分**の家庭での食料備蓄が望ましいとされています。
例) 水：1日1人およそ3リットル程度（飲料水+調理用水）

詳しくは「『ひょうご備蓄キャンペーン』を実施します」ページへ

